



バスやトラックなどの大型車から、タンクローリーなどの特殊車両まで、業務用の様々な大型車種に対応する塗装のエキスパート集団『LOGIC』。一人ひとりが豊富な経験と優れた技術を有し、顧客から高い評価を得ている。最新設備を整えた工場も完成し、若手の成長サポートにも注力中だ。そんな同社を、タレントの島崎俊郎氏が訪問。大里社長にお話を伺った。

大型車や特殊車両の钣金塗装に特化した 業者のビジネスを陰で支えるプロフェッショナル

Company Data

株式会社 LOGIC

栃木県鹿沼市流通センター 40

URL : <http://logic.co.jp>

代表取締役

大里 真也



大里社長は、昔から車がお好きなので
すか。

はい。ずっとバイクや車が好きで、車関係の仕事に就きたいと思っていました。早く現場で学びたいと、まずは10代の時に車の解体業者へ。それから営業を学ぶために車の販売店に移って数年勤め、その後は塗装技術も学びました。求人が出ていなくても、「ここで働きたい」と思ったら押し付けて、「給料はもらえないから働かせてほしい」とお願いしていたんです。

行動力と向上心がすごいですね。

ビジネスで成功を収めていらっしゃる方にお会いする機会があり、「待っているのも変わらない。自ら行動することが大切」というスタンスを学びました。その教えを実践し、将来の独立に向けて勉強を重ねていたんです。その中で、ピンときいたのが钣金塗装でした。ただ、钣金塗装は同業者が多く、若者は車離れから将来的な需要も厳しくなりそうだなと。そこで、大型車や特殊車両の塗装に特化した、BOBでご要望に応じていく钣金塗装会社として、『LOGIC』を立ち上げたんです。

なるほど！ それなら一般の方の車種
れとは需要が別ですし、他社さんとの差別
化も図れますね。

今は最新の設備を整えた工場も完成し、心機一転のスタートを切ったところなんです。これまで以上に、高いクオリティやスピードを実現できます。ご依頼が多いのは、具体的にはマイクローバス、キャリアカー、トラック、重機などの塗装です。広告を目的とした車体全体へのペイントのご依頼も多いですね。スタッフ一人ひとりの技術やプロ意識が高いので、良い仕上がりが

を提供できると自負しています。

お仕事の上では、どのようなことを心がけていらっしゃいますか。

大型車や特殊車両はビジネスに使う車なので、日々の業務に支障が出ないよう、車両をお預かりする期間をできるだけ短くするよう努めています。もちろん、技術にこだわり丁寧な作業を行うことは大前提です。

では、大型車の塗装はここに頼めば間違いないですね！

この仕事は、専門技術が求められますし決して楽ではありませんから、最近では若手が減っています。そういった状況を変えていくために、収益を上げて従業員に還元したいですね。

人材育成に力を入れ、将来の独立を目指す人は支援もします。

皆がワクワクしながら、楽しく向上心を持って働ける会社になりたいですね。

Guest Comment

「お勤めのころ、休日でも『給料はもらえないから、仕事をさせてほしい』と、寸暇を惜しんで技術を習得してこれたという大里社長。

独立という明確な目標があるからこそ、それだけ自分を高めることができたのですね」
島崎 俊郎
(タレント)

